

NEWS RELEASE

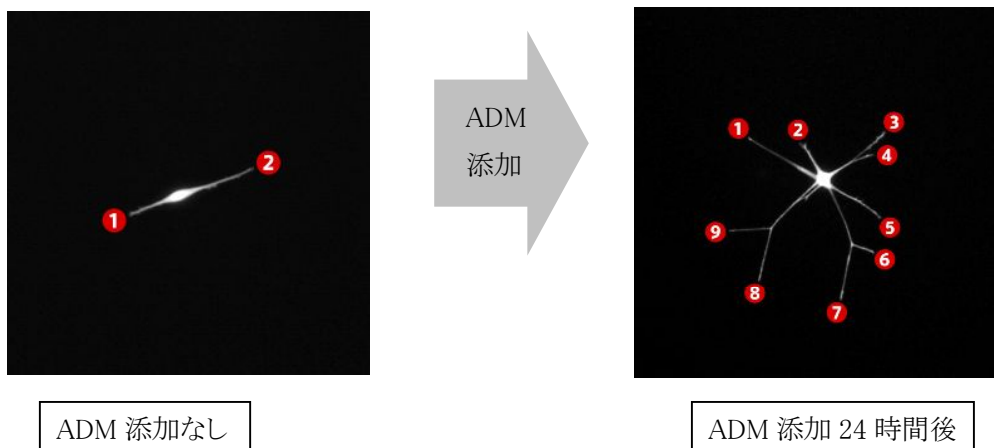
メラノサイト活性化因子 ADM の新たな作用を発見するとともに  
ADM の作用を抑制するエキスを配合したルシノール CX を開発

ポーラ・オルビスグループのポーラ化成工業株式会社(本社:東京都品川区、社長:岩崎 泰夫)はメラノサイト(皮膚の色素細胞)の活性化因子「アドレノメジュリン(ADM)」について、新たな作用を見出しました。ADMは、本年9月に報告しておりますメラノサイトのメラニン産生の増加効果だけでなく、メラノサイトの dendrocyte (触手)の本数を増加させ、その長さを伸ばし、あたかもメラノサイトが肥大化しているように活性化させます(図1)。

また、この ADM の作用を抑制するエキスを多くの植物からスクリーニングし、マジョラムエキスに ADM によるメラニン産生増加の抑制効果を見出し、複合成分「ルシノール CX」を開発しました。ルシノール CX は、ルシノール QL<sup>\*1</sup>にマジョラムエキス<sup>\*2</sup>を新たに配合したもので、図2, 3, 4に示すようにADMによるメラニン産生増加や肥大化を抑制することができます。なお、本成果は来春発売予定の美白<sup>\*3</sup>の新製品に活用されます。

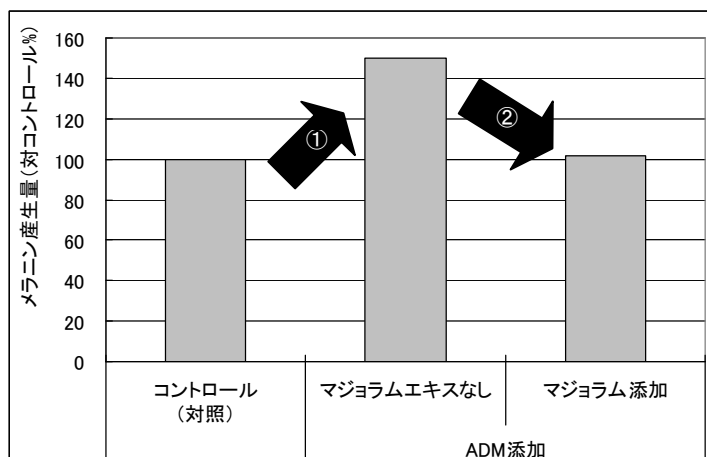
【図1】 ADM のメラノサイトの形態に与える影響

ADM の添加により2つの dendrocyte (メラノサイトの触手) (左図)が9つに増加している(右図)ことがわかる



【図2】 ADM によるメラニン産生増加に対するマジョラムエキスの作用

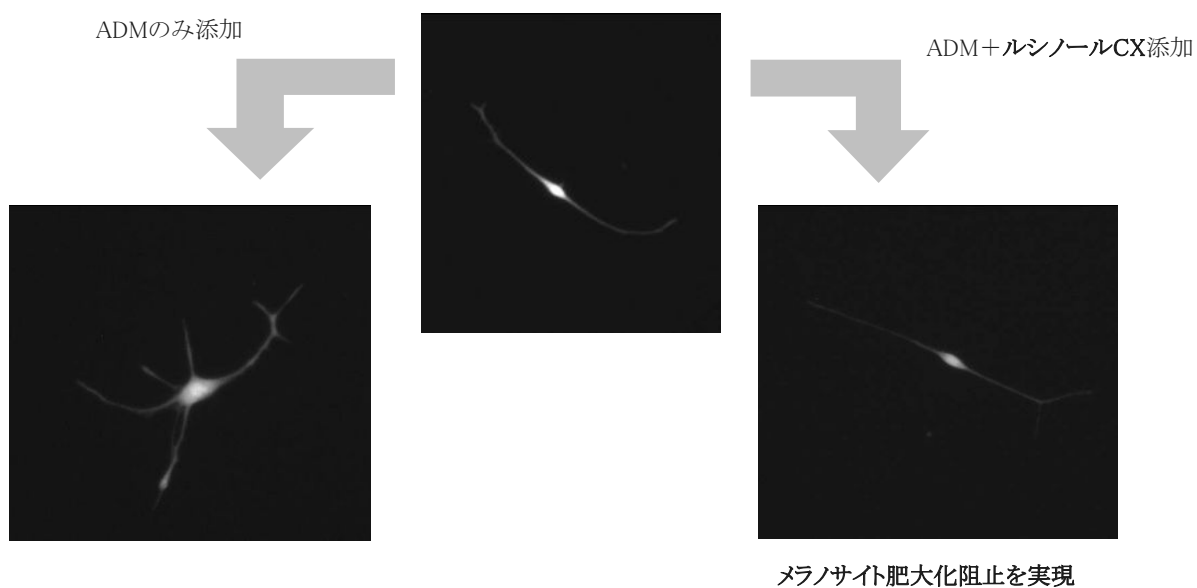
①ADM の添加によるメラニン量の増加を、②マジョラムエキスはキャンセルすることができる



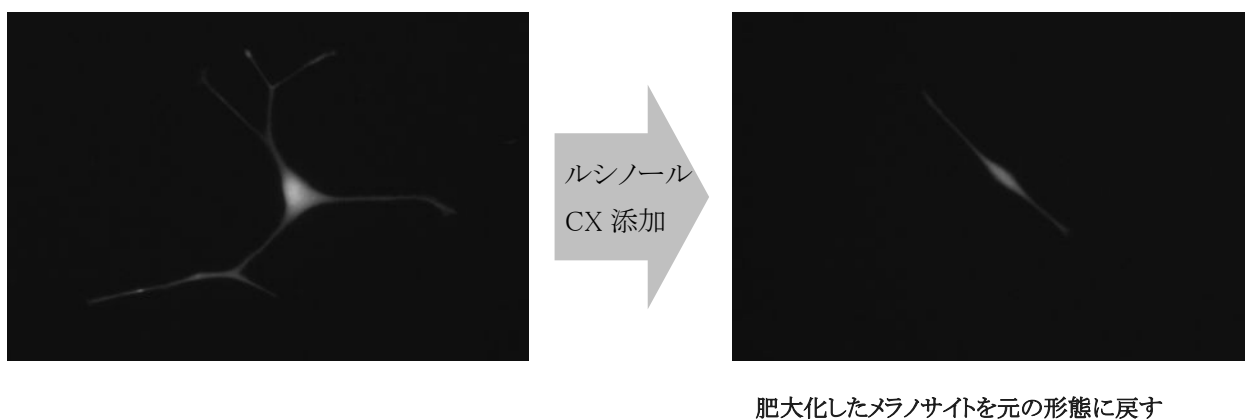
【本件に関するお問い合わせ先】(株) ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR室

Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543

【図3】 ADMによるメラノサイト肥大化に対するルシノールCXの効果  
ADMの添加によるメラノサイト肥大化を、ルシノールCXは抑制することができる



【図4】 ADMによるメラノサイト肥大化に対するルシノールCXの効果  
ADMの添加によるメラノサイト肥大化を、ルシノールCXは改善することができる



- ※ 1 ルシノールQL: ルシノール®(美白有効成分)、ビタミンC誘導体(美白有効成分)、シヨウキョウエキス(保湿成分)を組み合わせたポーラオリジナル美白複合成分
- ※ 2 マジョラムエキス: シソ科植物 *Origanum majorana* (和名マヨラナ)の葉の抽出物
- ※ 3 美白: メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ